

京都芸術劇場 ニュースレター

京都芸術劇場 芸術監督プログラム

今秋、毛利臣男芸術監督プログラムの二公演『モーリ・マスク・ダンス』、『モーリ・ファッショ・インスタレーション』featuring GUT'S DYNAMITE CABARETS』が開催される。

今回の公演でも、毛利芸術監督の哲学である「コラボレーション美学」により、様々な表現ジャンルの融合、学生と各分野の第一線で活躍するプロとの共演が実現。刺激ある舞台が春秋座で生まれようとしている。

毛利臣男が提唱する「コラボレーション美学」とは

「コラボレーション美学」を象徴する企画の一つに「モーリの色彩空間」(一九九七〜二〇〇六)があります。国籍、性別、年齢、有名無名を問わず、十年間で一人のクリエイターが結集。若者たちに混じり、梅原猛、市川猿之助、山口小夜子、安藤忠雄、Maurice Béjart、Jean-Paul Gaultier、榎原敬之、茂山千之丞など、たくさんのお名前が参加し、多くの学生がコラボレーションの素晴らしさを実感した事でしょう。

コラボレーション美学の原点『モーリ・マスク・ダンス』

美大生のころ初めての教壇に立った時、話すのが上手くない僕は学生達とのコミュニケーションのために簡単なマスクを作り、それを被り、無言の動作で絵やデザイン面の面白さを伝えました。そこから笑いが生まれ、緊張が解かれ、学生達は知らない内に楽しく学んでくれました。これをきっかけに一九八八年、仮面舞踏劇『モーリ・マスク・ダンス』が始まったのです。京都造形芸術大学では二〇〇〇年から、マスク・衣裳・空間・大道具・小道具等を(毛利ゼミ)の学生達とともに作り、彼等の演技も披露してきました。観客の感動が彼等に、彼等の感動が観客に…まさに「コラボレーション美学」の

真髓です。今年は大成として、この九年間を見守って下さった女神を主役に「九美神」と題して行います。

新たな挑戦『モーリ・ファッショ・インスタレーション』



昨年、ファッショデザイナーの津森千里さんを春秋座に迎え、歌舞伎劇場でファッションを見せる初めての試みを行いました。江戸時代のファッションの源流である歌舞伎空間に現代のファッションが見事に融合しました。オーディションに合格したモデルも裏方もほとんどが学生でしたが、大きな拍手に彼等ほっとだけ感激した事でしょう。当日券を手に入れようとして朝7時から並ぶ人々…その光景が印象的でした。今年は、当大学出身デザイナーのGUT'S DYNAMITE CABARETSとのコラボレーション。全て男性モデルで構成し、歌舞伎の女形のように女性物の衣裳も男性が着用します。今回も多くの学生達がオーディションで選ばれました。各学科で学ぶ彼等もファッションの世界でのコラボレーションを通して何か新しい事を学んでくれたら…とワクワクしています。

京都芸術劇場芸術監督 毛利臣男 談

モーリ・マスク・ダンス —PART 14 九美神きゅうびしん

マスク・ダンス・衣裳が織り成す幻想的な空間。今回は、二〇〇〇年〜二〇〇七年の間に京都造形芸大で行った公演の集大成として、これまでの公演を導いてくれた女神を主役に「九美神」と題し、「モーリ・マスク・ダンス」の足跡を辿ります。



2008年10月26日(日)
15時30分開場 16時開演

会場 京都芸術劇場 春秋座

料金 無料(全席自由) ※要事前予約(先着順)

※「予約受付中」 劇場チケットセンターへ直接(来場)いただくか、往復はがき(往信裏面に公演名、お名前、フリガナ)来場人数・住所、お電話番号、返信宛名面にお名前・住所をご記入ください。10月10日(金)当日消印有効/はがき1枚につき4名様まで)でお申込み下さい。10月14日(火)以降は劇場チケットセンターにて電話申込を受け付けます。

出演 栗崎昇(花師)

藤間信乃輔(日本舞踊派藤間流)

須貝哲也(舞踊家)

金大偉(音楽家、映像作家)

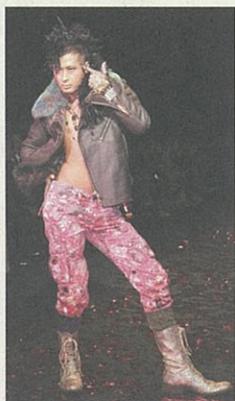
越智義朗・越智義久(越智ブラザーズ) 他

「申込先」 京都芸術劇場チケットセンター(平日10時〜17時)
〒606-8271 京都市左京区北白川生山2-116 電話075-791-8240

モーリ・ファッション・インスタレーション

Featuring "GUT'S DYNAMITE CABARETS"

毛利芸術監督が構成・演出を務める全く新しいファッションプレゼンテーション。今回は、セクシーでロックな世界を表現する「GUT'S DYNAMITE CABARETS」を春秋座に迎え、男性モデルのみで上演いたします。彼等の斬新な提案と活動はファッションの持つ新鮮なエネルギーを大いに発散させることでしょう。



2008年12月7日(日)
14時30分開場 15時開演

会場 京都芸術劇場 春秋座

料金 無料(全席自由) ※要事前予約(先着順)

※「10月11日(木)受付開始」 劇場チケットセンターへ直接(来場)いただくか、往復はがき(往信裏面に公演名、お名前、フリガナ)来場人数・住所、お電話番号、返信宛名面にお名前・住所をご記入ください。11月25日(火)当日消印有効/はがき1枚につき4名様まで)でお申込み下さい。11月26日(水)以降は劇場チケットセンターにて電話申込を受け付けます。

現代音楽シリーズ

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センターでは、二〇〇八年十一月に現代音楽をめぐる三つの演奏会を行います。シリーズ三回を通じてシュトックハウゼン、高橋悠治、ジョン・ケージといった現代音楽の巨匠に焦点をあて、それぞれ異なったアプローチで企画・構成しています。三公演の通し券もご用意しておりますので、この機会にぜひ春秋座にお越しください。

現代音楽シリーズ1

始原楽器の復元と演奏

『コンサート ジェネシスⅢ 京都発 世界へ』

2008年11月7日(金) 18時30分開場 19時開演

料金(全席自由) 前売 ※当日は各5000円増し

一般20000円 学生&ユース10000円 シニア・京都芸術劇場友の会 15000円

背景…licht-nikari-light(1977)の楽譜

雅楽以前と雅楽以後

コンサートジェネシスの戦略

木戸敏郎

雅楽以前

日本に雅楽という世界最古のオーケストラが伝承されているからこそ、そのルーツである正倉院楽器を復元して演奏することに意義がある。あくまでも雅楽あつての正倉院楽器の復元と演奏である。一九七五年以来、当時国立劇場にいた私はこの音楽運動をシリーズ化して展開した。国立劇場は日本の伝統芸能という枠がはめられているが許容されるギリギリの拡大解釈で東アジアの古代楽器まで取り込み、総数約二〇種類・数十点を復元。これらが極めて国際的に関係深いことに注目し、国立劇場退職後は正倉院楽器を下敷きにしたが

雅楽以降

雅楽の古典はその音楽概念が現代とはあまりにもかけ離れているために難解な感じがして敬遠されがちである。然し、稽古場で練習に入る前、それぞれの楽器の状態を整えるために暖めたり温らせたりしながら鳴らしている時の音は、雅楽の規範の元に集合する以前の自然音列のままで、群を成しているトーンクラスターは活きいきと輝いている。これこそ雅楽の原点でありこの音の情報量を分析して現代

第一部 或る音楽の起源―始原楽器(ギター、

アングルハーブ、アウロロスの復元と演奏

第二部 追悼 シュトックハウゼン

企画・復元考証―木戸敏郎

演奏曲―三輪真弘新曲(世界初演)

シュトックハウゼン

「リヒト」歴年

「永劫なる自然2005」

出演者

西陽子 中村仁美

芝祐晴 山口恭範

福永千恵子 大井浩明 他

の音楽概念で再構造化する音楽活動を私は一九七〇年代から続けてきた。それらの中で最も重要な作品であり、ヨーロッパでは絶賛されたにもかかわらず日本ではタブーとされて三〇年間封印されてきたシュトックハウゼンの「リヒト」から抜粋した三つの部分を今回まとめて演奏する。

コンサートジェネシス

始原楽器の音も古典を脱構築した雅楽の楽器の音もいずれも楽器の自然音列のままである。この十二平均律ではない自然音列による音楽運動をコンサートジェネシスと呼んでいる。ジェネシス(Genesis)は始原ということ、旧約聖書では創世記をジェネシスと呼んでいる。

現代音楽シリーズ2

京都造形芸術大学大学院

連続公開講座 特別企画

『高橋悠治

レクチャー・コンサート』

2008年11月15日(土) 13時30分開場 14時開演

料金(全席自由) 前売 ※当日は各5000円増し

一般10000円 学生&ユース5000円

京都芸術劇場友の会 9000円

一九六〇年代から現代音楽の先端を走り続けてきた高橋悠治が、ピアノ演奏を交えながら、独自の観点から見た音楽の歴史と現在を語ります。形式ばった演奏会ではありません。ラフなセッティングで、フランクに話を聞き、演奏を楽しむ。そんなライブイベントです。完成された音楽を受身で楽しむのではなく、自分も討論に参加してイベントを盛り上げていきたい。そういう積極的な意欲をもつみなさんの参加を期待します。なお、この企画は京都造形芸術大学大学院連続公開講座(コーディネーター 浅田彰)の関連イベントとして行われます。

■現代音楽シリーズ3

John Cage

100th Anniversary

Countdown Event 07-12

2008年11月29日(土) 15時開演

料金(指定席) 前売 ※当日は各500円増し
一般2500円 学生&ユース1500円

シニア 京都芸術劇場友の会2000円

背景: cartridge music(1982) S楽譜

二〇世紀を代表する音楽家、ジョン・ケージの生誕一〇〇周年となる二〇一二年に向けて、昨年より実行委員会形式で行われているカウントダウンイベントです。毎年、ジョン・ケージの楽曲を紹介するコンサートのほか、ケージの思想や活動をワークショップ・上映会などを通じて多角的に紹介して行きます。昨年、大阪の国立国際美術館にて行われたコンサートは、大変好評な幕開けとなりました。

出演 稲垣貴士 竹村延和 Raou ニンジャマンジ
村井啓哲 森本ゆり 宮嶋哉行 他

主催・企画 John Cage Countdown Event 実行委員会
助成 (社)私的録音補償金管理協会(Sarah)

み合わせた「図形楽譜」が用いられています。から、実際にカトリッジを使用した実演・発表までを行い、一見「難解」とされるケージの曲に参加者がそれぞれの視点を大切にしながら取り組みました。

また十一月二十九日のコンサートでは、京都芸術劇場 春秋座という歌舞伎上演のために設計された劇場の特性を生かしながら、劇場各所(客席・舞台・ロビーなど)での演奏を行い、劇場全体でサウンド・インスタレーションを楽しむように、ジョン・ケージの音楽を聴いていただきます。さらに十月一七、二四、三一、十一月一四日の四回に分けて、ジョン・ケージにまつわる映像上映会(本学映像ホール)を行います。今秋に行われるコンサート、上映会にもどうぞご期待ください。

京都造形芸術大学 二〇〇八年度 公開連続講座

日本芸能史(後期)のご案内

2008年10月6日-2009年2月2日 後期(全12回)
毎月曜日 16時20分-17時40分

会場: 京都芸術劇場 春秋座 受講料: 後期1万円

本年のテーマは「日本文化における古典芸能と渡来の芸能と固有の芸能」。前期は「渡来の芸能」をテーマに、海外から影響をうけた芸能を紹介し、ご好評いただきました。後期は「固有の芸能」をキーワードに、各分野の第一線で活躍している専門家を講師に迎え、ときに実演をまじえ分かりやすい解説を行っていただきます。となたでも受講いただけますので、お気軽にお尋ねください。

コーディネーター: 田口章子(京都造形芸術大学 芸術学部教授/舞台芸術研究センター主任研究員)

10月6日 総論 固有の芸能	諏訪春雄
10月20日 能 (実演)	片山清司
10月27日 文楽 (義太夫/実演)	竹本綱大夫 鶴澤清二郎 (聞き手 田口章子)
11月10日 京舞 (実演)	井上八千代 (聞き手 田口章子)
11月17日 歌舞伎 (理論)	田口章子
12月1日 落語 (実演)	桂福團治
12月8日 狂言 (実演)	茂山忠三郎 茂山良暢
12月15日 壬生狂言(実演)	壬生大念仏講員
12月22日 常磐津 (実演)	常磐津都呂蔵
1月19日 歌舞 (実演)	春日大社南都楽所 解説 木戸敏郎
1月26日 清元 (実演)	清元清寿太夫
2月2日 日本舞踊(実演)	坂東温子(聞き手 田口章子)



井上八千代

「問合せ先・資料請求先」
京都造形芸術大学 教学事務室 瓜生山エクスナシオンセンター
電話 075-791-9124 / ファクス 075-791-9127
受付: 平日9時-17時(土曜16時まで) 休日/日曜日 祝日 入学試験実施日 年末年始

公開講座

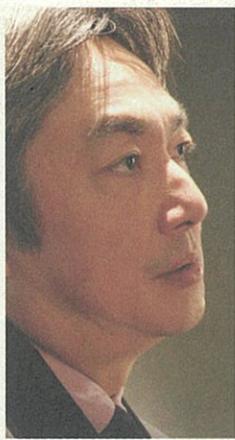
林真理子×千住博

「源氏物語の魅力」

2008年10月7日(火)
16時30分開場 17時開演

会場—京都芸術劇場 春秋座
料金—無料(申込不要)
主催—京都造形芸術大学
協力—小学館

『源氏物語』とは何なのか、本学学長千住博が、雑誌『和楽』にて「六条御息所源氏がたり」を執筆中の林真理子さんを招き、千年を迎える源氏物語の魅力について語り合います。



千住 博



林 真理子

【問合せ先】京都造形芸術大学 芸術教養教育センター
電話 075-791-9044

第6回

国際平和博物館会議

京都造形芸術大学プログラム

2008年10月9日(木)
会場—京都芸術劇場 春秋座
料金(全席自由)—無料 ※当日定員に達し次第締切(先着順)

9時 受付開始
9時30分—10時10分 基調講演「平和を創る芸術」
10時20分—12時 対談「今、平和のために芸術ができること」
13時30分—14時30分 狂言「棒縛」+和太鼓演奏

出演者
【基調講演・対談】

イ・チャンドン

千住博

【狂言】
茂山 千五郎 茂山 正邦 和太鼓恵 恵炎
茂山 茂 他



茂山 千五郎

【問合せ先】京都造形芸術大学 法人企画部 杉浦
電話 075-791-9291(直通・平日9時—17時)
houjin@office.kyoto-art.ac.jp

寺脇研(京都造形芸術大学教授)プロデュース
激弾BKKU『グレイッシュとモモ』

2008年
10月11日(土) 18時開場 18時30分開演
10月12日(日) 13時開場 13時30分開演

会場—京都芸術劇場 春秋座
料金(全席指定)—一般4000円 大学生3000円
中学生2000円 小学生1000円
京都芸術劇場友の会3000円

これが現代の『モモ』と『時間泥棒』!心を閉ざした少女・モモ葛藤を抱える時間泥棒・グレイッシュの、
ふたりが出逢ったその時、人々の「心の時間」がゆっくりと動き始めた。



【主催・問合せ先】激弾BKKU 電話 090-79482419

第二回 京都造形芸術大学映画祭

「森崎東の愛と冒険(性)」

2008年11月22日(土)・23日(日) 14時開演

会場—京都芸術劇場 春秋座
料金(全席自由)—※当日は各200円増し
通し券…一般2300円 学生・シニア1300円
一日券…一般1300円 学生・シニア800円

上映作品
22日(土)『喜劇女は度胸』『ニワトリはハダシだ』
トクシヨウ(ゲスト:森崎東・原田芳雄 寺脇研)
23日(日)『生まれかわった五郎』『喜劇特出しヒモ天国』
トクシヨウ(ゲスト:森崎東 林海象)

【問合せ先】京都造形芸術大学 映画学科
電話 075-791-8498(平日9時—17時)

映像・舞台芸術学科 四回生卒業制作公演

会場—京都芸術劇場 studio 21(全席自由)
『火の顔』(代表:田中章義) 料金—無料
2008年 11月11日(火) 19時30分開演
11月12日(水) 13時30分・16時30分開演

『たんばば』(代表:伊藤香織)
※開演時間 料金は本誌チケット情報をご覧ください。
『26』(代表:尾上二樹)『N』(代表:鍛冶佑美)
※開演時間 料金は本誌チケット情報をご覧ください。
『モノクロームをすすす』(代表:村岡美実)
※開演時間 料金は本誌チケット情報をご覧ください。

京都造形芸術大学 比較藝術学センター 国際シンポジウム
「へものあはれ」のデザイン
—「生活II芸術」の新たな地平—

2008年12月20日(土)
10時—17時30分(開場9時30分)

会場—京都芸術劇場 春秋座
料金(全席自由)—聴講無料(事前申込制)
主催—京都造形芸術大学比較藝術学センター
助成—(財)国際文化交流協会
司会—高階秀爾(京都造形芸術大学比較藝術学センター所長)

出演者—
安藤忠雄(建築家・東京大学特別栄誉教授)
カタリナ・V・ポツニョ(フラットインスティテュート准教授)
アン・サンズ(デザイナー・弘益大教授)
内田繁(インテリアデザイナー・東京造形芸術大学客員教授)
柏木博(武蔵野美術大学教授)
鶴岡真弓(多摩美術大学教授)
仲隆裕(京都造形芸術大学環境デザイン学科教授)
芳賀 徹(京都造形芸術大学名誉学長)

【問合せ先】京都造形芸術大学比較藝術学センター
電話 075-791-9106 / ファクス 075-791-9181
E-mail: ircas-info@kud.kyoto-art.ac.jp
URL: http://ircas.kyoto-art.ac.jp/

落語会

『新作のような古典落語』

2008年10月5日(日) 13時30分開場 14時開演

会場——京都芸術劇場 春秋座

料金(全席自由)——一般2000円 学生1000円

シニア・京都芸術劇場友の会1800円

中学・高校生500円

※小学生以下はご入場いただけません。

主催——京都造形芸術大学

この公演は、本年三月に春秋座で行われた「NEW SPRING NEW RAKUGO Vol.1」に出演し、抱腹絶倒の落語で観客から絶賛の評判を取った笑福亭福笑さんと、その弟子で二〇〇八年第二回繁昌亭大賞輝き賞を受賞した笑福亭たまさん、そして桂勢朝さん・桂春菜さんを迎え、古典落語に現代風解釈を加えた「新作のような古典落語」をお届けします。



桂春菜



笑福亭 福笑



笑福亭 たま



桂勢朝

演目——笑福亭 福笑……『千早ふる』

桂春菜……『七段目』

桂勢朝……『桃太郎』
笑福亭 たま……『寝床』

※落語上演前に京都造形芸術大学学生による

パフォーマンス(テーマは「新作のような古典」)あり

日中平和友好条約締結30周年記念「日中青少年友好交流年」認定事業
京劇青少年劇場 2008

北京京劇院訪日公演 京都公演

2008年11月8日(土) 15時30分開場 16時開演

会場——京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)——一般3500円

学生&ユース席1000円(座席範囲指定あり)

シニア・京都芸術劇場友の会3000円

主催——財団法人日本青少年文化センター、

読売新聞東京本社教育支援部、京都造形芸術大学

共催——日本テレビ放送網株式会社

特別協賛——日本航空

協賛——(株)JTBグローバルマーケティング&トラベル、富士ゼロックス(株)

助成——中華人民共和国文化部、北京市文化局

派遣——中国对外演出公司

演目(日本語電光字幕付)——火焼余洪・秋江・西遊記・無底洞の巻



北京京劇院は、一九五六年成立の北京京劇団と北京市京劇団が統合する形で一九七九年に創立されました。中国最大の規模を誇り、伝統演劇界の老舗劇団として首都北京ではもちろん、中国全土で、また海外でも活発な公演活動を展開している、中国五大京劇団の一つです。今回来日するのは若手を中心としたチーム。若さと躍動感あふれる舞台をお届けします。

感謝を込めて傘寿(満80歳)を祝う!

五十嵐喜芳・麻利江 父娘コンサート



五十嵐喜芳



五十嵐麻利江

2008年11月16日(日) 13時30分開場 14時開演

会場——京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)——一般3000円

学生&ユース席1000円(座席範囲指定あり)

シニア・京都芸術劇場友の会2500円

主催——京都造形芸術大学、五十嵐エンタープライズ

演目——日本のうた……この道「待ちぼうけ」「落葉松」他

ナポリ民謡……「可愛い口許」「忘れな草」他

出演者——五十嵐喜芳(テノール)、五十嵐麻利江(ソプラノ)、

中村均(ピアノ)、地元合唱団(コーラス)

世界に通用するテノールとして、日本音楽界の一時代を築いた五十嵐喜芳氏。藤原歌劇団総監督、新国立劇場二代目芸術監督を経て、現在は昭和音楽大学学長として活躍しています。満八〇歳を迎える今年、氏がかつて中学教師を勤めた縁ある地・京都で、娘の麻利江さん、ピアノの中村均さん、地元合唱団と共に、傘寿を祝うコンサートを春秋座にて開催します。

日時	催し物・会場	チケット販売	チケット取り扱い
10月 5日(日) 14:00	落語会 『新作のような古典落語』	巻 【発売中】 一般 2,000円 学生 1,000円 中学・高校生 500円 シニア・京都芸術劇場友の会 1,800円 ※全席自由 ※小学生以下は原則入場不可	□京都芸術劇場チケットセンター □京都新聞文化センター(京都新聞社1F) TEL.075-256-0007(窓口のみ/10-17時 ※土・日・祝除く) □KBS京都プレイガイド TEL.075-431-8300(10-17時 ※土・日・祝除く) □京都、滋賀各大学生協プレイガイド
11日(土) 18:30 12日(日) 13:30	激弾BKYU 『グレイッシュとモモ』	巻 【発売中】 一般 4,000円 大学生・京都芸術劇場友の会 3,000円 中学生 2,000円 小学生 1,000円 ※その他、お得なグループ割チケットあります。詳細は激弾BKYUまでお問い合わせください。 ※全席指定	□京都芸術劇場チケットセンター □激弾BKYU TEL.090-7948-2419
17日(金) 9:30 13:00	京都市立小学校左京南支部学童音楽会 左京南支部PTAコーラス交歓会	巻 無料	催物問合せ先:京都市小学校PTA連絡協議会左京南支部 TEL.075-791-7184
30日(木) 13:00	平成20年度(第63回)文化庁芸術祭参加 第9回 リサイタル若柳吉蔵の会	巻 【9/10(水)発売開始予定】 8,000円	□京都芸術劇場チケットセンター □若柳流宗家(公演問合せ先) TEL.075-611-1234
11月 7日(金) 19:00	始原楽器の復元と演奏 『コンサート ジェネシスⅢ 京都発 世界へ』	巻 【9/12(金)発売開始】 一般 2,000円 学生&コース 1,000円 シニア・京都芸術劇場友の会 1,500円 ※当日各500円増し ※全席自由 【コンサートジェネシスⅢ+(高橋悠治)+(John Cage)の3公演通し券あり 4,000円】	□京都芸術劇場チケットセンター □チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード 302-486 【現代音楽演奏会・3公演通し券…Pコード 782-163】
8日(土) 16:00	京劇青少年劇場2008 〈北京京劇院訪日公演〉	巻 【発売中】 一般 3,500円 学生&コース席(範囲指定あり) 1,000円 シニア・京都芸術劇場友の会 3,000円 ※学生&コース席は劇場チケットセンターおよび生協プレイガイドの取り扱いです。 ※全席指定	□京都芸術劇場チケットセンター □チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード 388-177 □KBS京都プレイガイド TEL.075-431-8300(10-17時 ※土・日・祝除く) □京都、滋賀各大学生協プレイガイド
15日(土) 14:00	高橋悠治レクチャー・コンサート	巻 【9/12(金)発売開始】 一般 1,000円 学生&コース 500円 京都芸術劇場友の会 900円 ※当日各500円増し ※全席自由 【コンサートジェネシスⅢ+(高橋悠治)+(John Cage)の3公演通し券あり 4,000円】	□京都芸術劇場チケットセンター 【現代音楽演奏会・3公演通し券…Pコード 782-163】
16日(日) 14:00	感謝を込めて傘寿(満80歳)を祝う! 五十嵐喜寿・麻利江 父娘コンサート	巻 【発売中】 一般 3,000円 学生&コース席(範囲指定あり) 1,000円 シニア・京都芸術劇場友の会 2,500円 ※学生&コース席は劇場チケットセンターおよび生協プレイガイドの取り扱いです。 ※全席指定	□京都芸術劇場チケットセンター □チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード 300-574 □京都新聞文化センター(京都新聞社1F) TEL.075-256-0007(窓口のみ/10-17時 ※土・日・祝除く) □KBS京都プレイガイド TEL.075-431-8300(10-17時 ※土・日・祝除く) □京都、滋賀各大学生協プレイガイド
16日(日) 17:30 17日(月) 16:15 19:00	映像・舞台芸術学科 卒業制作公演『たんぼぼ』	巻 【10/1(水)発売開始予定】 500円 ※当日200円増し ※全席自由	□京都芸術劇場チケットセンター
22日(土) 14:00 23日(日) 14:00	第2回 京都造形芸術大学映画祭 「森崎東の愛と冒険(性)」	巻 【9/18(木)発売開始予定】 通し券:一般 2,300円 学生・シニア 1,300円 一日券:一般 1,300円 学生・シニア 800円 ※当日各200円増し ※全席自由	□京都芸術劇場チケットセンター
29日(土) 15:00	John Cage 100th Anniversary Countdown Event 07-12 コンサート	巻 【9/12(金)発売開始】 一般 2,500円 学生&コース 1,500円 シニア・京都芸術劇場友の会 2,000円 ※当日各500円増し ※指定席 【コンサートジェネシスⅢ+(高橋悠治)+(John Cage)の3公演通し券あり 4,000円】	□京都芸術劇場チケットセンター □チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード 302-487 【現代音楽演奏会・3公演通し券…Pコード 782-163】
12月 19日(金) 16:00 20日(土) 16:30 21日(日) 13:00	映像・舞台芸術学科 卒業制作公演『26』・『N』 ※2公演続けて上演します	巻 【10/1(水)発売開始】 600円(2公演あわせて/当日200円増し) ※全席自由 【『26』『N』『モノクロームをすぞす』の3本通し券あり(前売のみ) 1,000円】	□制作 TEL.090-3725-3030(藤原)
19日(金) 18:00 20日(土) 14:00 21日(日) 15:00	映像・舞台芸術学科 卒業制作公演『モノクロームをすぞす』	巻 【10/1(水)発売開始】 600円(当日200円増し) ※全席自由 【『26』『N』『モノクロームをすぞす』の3本通し券あり(前売のみ) 1,000円】	□制作 TEL.090-3725-3030(藤原)

*公開講座【日本芸能史】および無料公演については、表紙または中面をご覧ください。

insideは、中面に詳細が掲載されています。 巻 春秋座公演 S studio 21 公演

*特に標記のない場合、前売と当日は同じ料金 *コースとは、25歳以下対象 *シニアとは、60歳以上対象 *京都芸術劇場友の会割引は劇場窓口のみ取り扱い *学生・コース・シニアは要身分証明書

チケットお問合せ先

京都芸術劇場チケットセンター

tel. 075 791 8240

営業: 平日10:00-17:00 公演開催日

京都造形芸術大学 京都芸術劇場
春秋座・studio 21

606 8271 京都市左京区北白川瓜生山 2 116

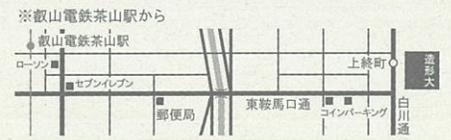
tel. 075 791 9207 fax 075 791 9438

http://www.k-pac.org/

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

tel. 075 791 9437

※住所・ファックス番号・URLは京都芸術劇場と同一



- JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

- 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

- 京阪電鉄出町柳駅から
叡山電鉄に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクのご来場はお断りします。